

<p>幼児の姿</p>	<p>月のねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことを自分で行おうとし、自分でできる喜びを味わう。 いろいろな素材に触れながら、自分なりに表現して楽しむ。 友達と同じ場で遊ぶことを楽しみ、自分の思いを言葉や動きで伝えようとする。 身近な秋の自然に触れながら、遊びに取り入れたり、いろいろな発見を楽しんだりする。 	<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上着の着脱の仕方を知り、難しいところは教師に手伝ってもらいながら、自分でしようとする。 いろいろな素材や秋の自然物を使い、描いたり作ったりして表現する。 自分の気持ちや思っていることを教師や友達に言葉や動きで伝える。 集めた自然物をままごとや製作物に取り入れて遊ぶ。 	<p>行事</p>	<p>7日 計画訪問 8日～18日 作品展 9日 市内一斉消防訓練 10日 親子徒歩遠足 15日 かぞっこ広場 17日 歯科検診 18日 子育てママの語ろう会 21日 誕生会(10、11月生児) 人形劇鑑賞 22日 親子歯磨き指導</p>		
<ul style="list-style-type: none"> 所持品の始末や、遊んだ後の片付け等、簡単な身の回りのことを自分でしようとする幼児が増えてきている。 友達と一緒に踊ったり、かけっこをしたりするなど、体を動かして遊ぶことを楽しんでいる。 年中児・年長児の遊びに興味をもち、教えてもらったり真似をしたりして楽しんでいる。 木の実や落ち葉を集め、使って遊ぶことを楽しんでいる。 		<p>予想される活動の流れ</p>		<p>1 週</p>		<p>2 週</p>	<p>3 週</p>	<p>4 週</p>
<p>育てたいもの</p>			<ul style="list-style-type: none"> 自分でできた喜びを感じる (上着のファスナーやボタンの扱い方、手洗い・うがい、袖をまくる、シャツの裾をしまう 等) いろいろな素材に興味をもち、自分なりに表現することを楽しむ (遊びに必要なものをつくる、絵の具を使った遊び、小麦粉粘土 等) 簡単なルールのある遊びを楽しむ (おおかみさん今何時、むっくりくまさん、かたち鬼、かくれんぼ 等) 友達とかかわって遊ぶ (おうちごっこ、パーティーごっこ 等) 秋の自然に触れて遊ぶ (木の実・種・落ち葉などを集める、自然物を使って遊ぶ 等) 					
<ul style="list-style-type: none"> 友達とかかわって遊ぶ楽しさ。 身近な秋の自然に触れて遊ぶ楽しさ。 	<p>環境構成・教師の援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎手洗いやうがいが感染症予防に必要であることを、ポスターや絵カードで視覚的に知らせしていく。 ◎上着のファスナーや、ボタンの扱い方など、難しいところは手伝いながら自分でやってみようとする姿を見守っていく。 ◎身の回りのことを自分でしようとする姿を十分に認め、自信につながるようにする。 ◎いろいろな素材や自然物、描画材料を用意しておき、遊びの中で描いたり作ったりすることを、楽しんで経験できるようにする。また、出来上がった作品を飾り、見てもらったり、自分が表現したかったことが伝わったりする嬉しさが感じられるようにする。 ◎教師や友達と一緒に簡単なルールのある遊びを通して、いろいろな友達とかかわりがもてるようにする。 ◎ルールのある遊びでは、経験や幼児の動き方に応じて、安全面に配慮した広さを確保する。 ◎いろいろなごっこ遊びをする中で、一人一人の幼児の思いを十分に受け止め、思いを引き出したり、代弁したりしながら相手に伝え、相手の思いにも気付けるようにする。相手の思いに気付き、受け入れることができた時には十分に認め、自信につなげていく。 ◎友達のしている遊びをさりげなく知らせたり、友達と同じものを作って遊びたいという気持ちに寄り添った援助をしたりしながら、友達とかかわって遊ぶきっかけをつくっていく。 ◎木の実や落ち葉などを一緒に見たり集めたりして遊ぶ中で、色や形など幼児の発見や気付きを受け止め、共感していく。 ◎教師が進んで戸外に出て遊んだり、秋の自然とふれあう機会をつくったりし、いろいろな遊びの楽しさを知らせしていく。 ◎秋の自然物を取り入れながら、個々の幼児が表現しようとしていることを十分に受け止め、満足感が味わえるようにする。 				<p>今月のうた</p>	<p>「どんぐりころころ」 「きくの花」 「やきいもグーチーパー」 「まつぼっくり」 「くりくりくり」 「もみじ」 等</p>	
<p>幼児の主體的な活動を促すための環境の工夫(発達段階に応じた意図的・計画的な環境づくり)</p>							<p>今月の絵本</p>	<p>「どうぞのいす」 「おおきなおおきなおいも」 「えんそくバス」 「14ひきのあきまつり」 「さつまのおいも」</p>
<ul style="list-style-type: none"> 自然物など、いろいろな素材にふれて遊ぶ機会を意図的に設定し、感じたり考えたりしながら自分なりに表現したり、友達とかかわったりしながら遊ぶ楽しさが感じられるようにする。 								
<p>◎発達段階に応じた環境に視点を当てた事項</p>								